令和６年２月

【投資先選びは慎重に、安全に】

【 相　談 】

インターネットで投資や資産運用に関する広告を見かけるが信用できるか。また、だまされないよう安全に投資を行うにはどうしたらよいか。

【アドバイス】

ネット上に現れる投資に関する広告には、不審なものもみられ、実際に、ネット広告やSNSの知り合いなどを介した投資トラブルの相談が、当センターにも寄せられています。「簡単に稼げる」といったインターネットの情報をそのまま信用することは危険です。

悪質な手口では、運用開始後に利益が出ているように見せて次々に投資させ、中には消費者金融で借金をさせるなど、被害が高額になった深刻な事例もあります。事業者に連絡がとれなくなった、所在地が分からないなどのケースが多くあり、相手と交渉できないと消費生活センターでの解決は困難になります。

令和６年１月には、小額投資非課税制度（NISA）の新制度がスタートし、非課税期間が無制限、非課税保有限度額が１８００万円（つみたて投資枠＋成長投資枠）へ拡大されました。複利運用しながら、一部引き出しも可能となっています。資産運用を通じて所得増をすすめる国の施策もあり、人生１００年時代を生き抜く備えとして投資への関心が高まっています。

NISAも含め投資商品の多くは、銀行預金のように元本を保証するものではなく、相場の変動などによる損失リスクもあります。投資を行う際には、信頼できる事業者を選び、自身がどのような金融商品を運用するのか十分に理解して出資することがなにより大切です。

金融商品を扱う事業者は、国への登録を行っており金融庁のホームページ等で確認できます。

**消費者ホットライン　　☎局番なしの１８８（泣き寝入りはいやや！）・・・お近くの消費生活センター等につながります。**